

2025 合同会社 BIG BANG

本資料の構成と流れ

1 課題認識

現場が抱える生産性・品質・差別化の課題を整理

5 フォトグラメトリによる 3D制作工程 撮影〜処理〜活用までを事例で紹介

2)サービスの紹介

課題を解決する「リアル CG × DX」アプローチの全体像

3 サービスの特徴

効率化・リアルさ・ブランド強化・資産化の 4要素

6 業界別DX活用例

- 不動産・建築
- 自治体•観光
- バーチャルスタジオ・映像

4 全体制作プロセス

方針決定から活用までの流れを可視化

7 次のステップのご案内

無料ヒアリング・お打ち合わせのご提案

課題認識

- コスト膨張 ― 人手依存が限界に 従来の3D制作は手作業中心。工期が長く、人件費が膨らみ、効率化が追いついていない。
- 品質要求の高度化 ― 現行手法では対応しきれない 顧客の期待は「リアルさ・信頼性・体験価値」へ。従来の CG制作ではその水準に届かない。
- ブランド伝達の停滞 ― 差別化が困難に どの企業も同質化し、ブランドが十分に伝わらない。独自性を示す新しい手法が求められている。
- 資産活用の欠如 ― 制作が一度きりで終わる 制作物が使い捨てになり、再利用による費用対効果が得られない。デジタル資産化が急務。

サービスの紹介

フォトグラメトリ × DXで生み出す新たな競争力

当社はフォトグラメトリと効率化技術を組み合わせ、 リアルさと生産効率を両立したデジタル 3Dコンテンツを提供します。

単なる課題解消にとどまらず、DXによって業務効率化・企業イメージ向上・ 新たな価値創出を実現し、競争力の強化に貢献します。

フォトグラメトリとは?

フォトグラメトリ(Photogrammetry)とは、 写真や映像を多角的に撮影し、それらを解析して三次元モデル化する技術です。

ドローンなどによる空撮にも対応でき、広い範囲の建物・街並み・自然景観をまとめて撮影し、 「丸ごと3D化」できます。そのため、まるで実物のようにリアルなデジタル空間を短期間で生成できます。

従来の手作業による3Dモデリングに比べて大幅に効率化でき、工数・コスト両面で優位性があります。



サービスの特徴

効率化•自動化

撮影データから3Dを自動生成。工数と人件費を削減し、プロジェクト全体の生産効率と再現性を高める。

リアルさと顧客満足

実写べースの高精細3Dにより「CGっぽさ」を抑え、リアルさ・信頼性・体験価値を向上させる。

差別化とブランド強化

フォトグラメトリデータに独自の演出やデザインを加え、リアルで独自性ある表現を実現。ブランド価値を 効果的に発信し、DXで競争優位と企業イメージの確立を図る。

資産化と再利用

制作コンテンツをデジタル資産として蓄積。調整やカスタマイズが可能で、他案件にも再活用でき、費用 対効果を最大化。持続的な事業成長につなげる。

全体制作プロセス

制作方針の決定

目的・精度・用途(保存/活用)を整理し、最適な制作方針を決定する。

撮影

地上撮影・空撮を基本に、必要に応じてレーザースキャンを組み合わせ、対象に適したデータを取得。

前処理・フォトグラメトリ処理

撮影データを整理・調整し、専用ソフトで解析して、点群データからメッシュ、テクスチャへ変換。

3Dモデル調整

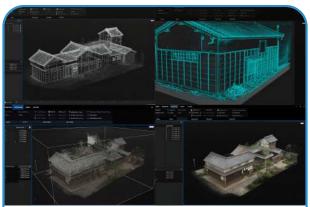
不要部分を除去し、軽量化や質感補正を行い、活用しやすい形へ最適化。

活用

映像制作、文化財保存、観光体験、不動産・都市開発など、幅広い分野で DX活用へ展開できる。

フォトグラメトリによる 3D制作工程







撮影

対象物を多角的に高解像度で撮影 し、精緻なデータを記録します。必 要に応じてレーザースキャンやド ローン空撮を組み合わせ、全体を 正確にカバーします。

フォトグラメトリ処理

撮影画像を専用ソフトで解析し、点 群からメッシュとテクスチャを生成。 数百枚の写真を統合して建物の立 体構造を高精度に再現します。

完成3Dモデル

処理を経て得られた高精細な 3Dモ デルは、実物に近い質感と形状を 再現。映像制作・デジタルアーカイ ブ・XRコンテンツなど、幅広い分野 で活用可能です。

業界別 DX活用例

不動産・建築系

都市開発·商業施設

3D都市モデルで交通・環境・防災を可 視化。合意形成や投資判断を支援し、 観光PRや都市ブランディングにも活用。

🏠 住宅販売・モデルルーム

3Dモデルルーム(VR・WebVR・アプリ) で顧客体験を向上。販売促進と成約率 アップに直結。

📐 測量・インフラ整備

高精度な測量データを3Dマッピングに 活用。設計や防災評価の信頼性を高 め、施工計画を効率化。



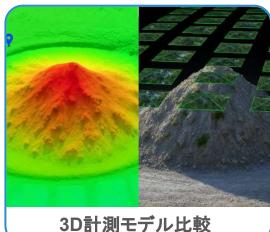
3D都市モデル例



商業施設イメージ例



3Dモデルルーム例



業界別 DX活用例

自治体•観光系

文化財や景勝地を3D化して保存・体験 化。災害や劣化から資産を守り、地域ブ ランド価値を高める。

| 前自治体・教育機関での活用

博物館や美術館のバーチャルツアーや オンライン展示で地域資源を発信。文化 財DX・観光DXとして観光収益と地域活 性化につなげる。

🤾 旅行会社での活用

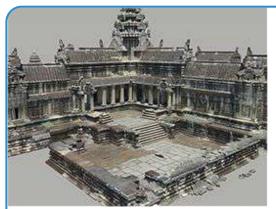
バーチャル観光体験で旅行意欲を喚 起。航空券・宿泊・ツアー予約へ誘導し、 顧客獲得と収益拡大を実現。



文化財のデジタル保存例



バーチャルツアー例



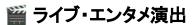


バーチャル観光体験例

業界別 DX活用例

バーチャルスタジオ・映像系

🎥 LEDウォール対応バーチャル背景 フォトグラメトリでバーチャル背景を効率 的に制作。3D工程を自動化し、手作業を 削減。短納期・高品質・低コストを実現。



会場を3D化し、光や映像演出を仮想シ ミュレーション。高額な会場テストを不要 にし、コスト削減と短期検証を両立。



LEDウォール現場検証





ドーム型会場 3D検証モデル例



仮想シミュレーション

NEXT ▶ ご提案・次のステップへ



次のステップのご案内

まずは30分の無料ヒアリングでご相談ください(初回無料)



info@bigbang-studio.com

⊕ 会社サイト

https://www.bigbang-studio.com/

👥 担当者

巌崎 洋輔(Yosuke Iwasaki) プロデューサー v.iwasaki@bigbang-studio.com

